

北海道総合計画指標の目標値の変更について

北海道総合計画において設定している指標の目標値については、以下のとおり、必要に応じた変更を行っています。

【北海道総合計画指標の目標値の変更一覧(R4(2022).7)】

番号	指標項目	現状値				目標値				目標値の変更理由	変更時期
		変更前		変更後		変更前		変更後			
		数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)	数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)	数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)	数値など	年(度) (H:年度、 h:暦年)		
10	エゾシカ個体数指数 (東部)	144		89		50～25		56以下		「北海道エゾシカ管理計画」の改定にあたり、近年の実績値等を勘案し、見直しを行うため。	R4.7
	エゾシカ個体数指数 (北部)旧西部		H26 (2014)	87	H26 (2014)		R7 (2025)	90以下	R7 (2025)		
	エゾシカ個体数指数 (中部)旧西部	253		100		150～75		90以下			

※「エゾシカ管理計画」の改定に伴い、西部地域を「北部地域」と「中部地域」に細分化。
 ※北部の目標値が基準値と比較し増加していることについて、近年、狩猟による捕獲数が減少傾向にあること等から、近年(H28～R1)の指数が基準値(H26)を上回っている状況にあり、令和2、3年度においてもその傾向が続くものと見込まれることから、対策を講ずることにより、個体数指数を直近の指数(90(R1))から減少させることを目指して目標値を設定したものの。
 ※基準値及び目標値について、東部地域は平成5年度を、西部地域は平成12年度を100とした場合の毎年の生息動向を相対的に示した数値となっているが、計画の改定に伴い、全ての地域において平成23年度を100とした基準値及び目標値に変更する。